



# 上尾ロータリークラブ

2024-2025年度R.I.テーマ



## THE MAGIC OF ROTARY



2024-2025年度 門崎 由幸会長

### 第3059回 例会

2025. 5. 15

### 会長あいさつ

週報 No.2288  
発行 2025年 5月22日

2024-2025年度  
会長 門崎 由幸  
幹事 齋藤 哲雄  
副会長 坂本 忠光  
副幹事 大木 崇寛  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
委員長 丹井 亮一

#### 行事予定

- 5月28日 (水) 18:30点鐘  
(※日時・例会場変更)  
ダナン病院訪日歓迎会  
ダナン整形外科  
リハビリテーション病院  
リハビリセンター  
藤村病院スタッフ数名
- 6月5日 桶川飛行学校  
平和祈念館見学
- 6月12日 次年度計画発表
- 6月19日 1年を顧みて  
新田委員会引継
- 6月26日 最終例会  
(例会場・時間変更)  
於：ステラ・デル・アンジェロ

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。  
8日の例会では、こども未来部から「地域に必要な子どもの支援とは」という 주제로卓話をいただきました。その中で、支援といってもさまざまな方法があり、子ども一人一人の生活環境も違うということで、非常に複雑な状況になっているのだと思います。近くで困っている人がいれば手を差し伸べる、そういう気持ちが必要だと思っていますので、上尾RCとしても、今後の青少年育成、そして地域を支える支援という形で、さまざまな活動をしていければと思います。

今日のニュースで、出産費の無償化を、早ければ2026年度からの実現を目指すとのありました。自治体で、助成金という形で出るのは違うとは思いますが、上尾市ではだいたいプラス10万円ぐらいで出産費が補えるのではないかなと思います。今後、全て無償化という形になっていくと思います。東京では、子供1人出産するのに100万円かかるという場所もあるようです。政策としては、少し遅かったのかなと思いますが、少子化対策の一つの手法だと思います。これで出産が多くなればいいのですが、なかなか難しいかなと思います。まずは経済が良くなることによって子供が増えるのかなと思いますので、是非ともみんなで頑張りましょう。

今日5月15日は沖縄が返還された日(沖縄本土復帰記念日)です。返還されて52年になります。今の子は沖縄返還自体も知らないと思います。今日のニュースにこの話題はあまり出ていませんでしたが、しっかりと歴史認識、近現代史を勉強していただければと思います。

また5月15日は「国際家庭デー」で、世界各国でこの日が家族デーという形になっています。国際連合総会で1993年9月に世界各国家庭問題の認識を高め適切な行動をとるよう推奨することを目的に制定されました。ぜひ皆さんも意識して、今日家族で食事に行くなど、何か行動をしていただければと思います。

また5月15日はJリーグの日です。おそらくJリーグの日はテレビのスポーツ番組等で話題になると思いますが、ぜひ、国際家庭デー、そして沖縄返還についても話題にしていきたいと思いますので、本日の 会長挨拶とさせていただきます。



ROTARY CLUB OF AGEO

### 幹事報告

齋藤 哲雄 幹事

◇本日の資料の中に今週末5月17・18日の両日に開催されるAGETAK E (アゲテイク) のチラシをお配りしました。須田会員が企画していて、上平公園で11時から15時までの開催になります。お時間のある方はよろしくお申し込みを申し上げます。

◇5月26日(月)、この会場で第5グループの新旧会長幹事会並びに懇話会が開催されます。

◇5月の第4例会は日程、時間、場所が変更になります。出欠を5月20日までに回答いただきたくよろしくお願い申し上げます。

◇6月の第1例会は、桶川飛行学校平和祈念館への移動例会になります。お手元に案内が届いていると思いますので出欠の回答をお願いします。

◇新会員 推薦何書を郵送しましたのでご確認ください。

◇6月6日(金)、大宮のソニックシティで地区社会奉仕委員会による「命をつないだ贈り物」という行事が行われます。こちらは会長と私が参加をさせていただくことになっております。

◇6月27日(金)18時30分から、第2770地区の解団式と懇親会が川口フレンジアで行われ、会長幹事で参加させていただきます。

◇「上尾夏まつり」の協賛金のお願い、並びに案内をお配りしました。添付のパンフレットは、昨年のもので、今年の開催は7月19日・20日です。



休みがとれたのは多分長男が小5以来、10年ぶりだったので、候補地であちこち悩みました。その中で探したのがドバイでした。

まずUAEの基本情報です。面積は日本の1/4程度、北海道くらいで、その中のドバイの大きさは埼玉県とほとんど一緒です。人口はUAEに1006万人いて、その中でドバイが360万人って言うんですけど埼玉県が約700万人なので、ガラガラみたいな感じかと思ったら、すごい人の数でした。なぜかという360万人という人数はアラブ人(ドバイ人)だけで、それが人口の10%。残りの90%は移民して働いている外国人です。言語はアラビア語と英語、通貨がAEDって書いてるのになぜかドルハムって読みます。1ドルハムが今50円ぐらい。宗教はイスラム教です。今私はイスラム教の本を一生懸命読んでいて、イスラム教って結構いいなって思っています。旅費は、エミレーツ航空の直行便往復で約13万円(行きはビジネスエコノミー)でした。泊まったところもハイアットリージェンシーのクラブラウンジ付きという部屋なんですが、そこが一泊一泊(2食付き・夜はお酒飲み放題)でツインが19000円、スイートが36000円でした。私と嫁と娘の3人でツインがエクストラベッド入れて19000円だったので、1人6500円ぐらい。スイートは長男次男2人で泊まり18000円でしたので1人9000円と、都内でビジネスホテルに泊まるより安かったです。ドバイは旧市街とダウナタウンとリゾートに分かれています。リゾートは1部屋50万円。安いところを探しても20万円ぐらいです。レンタカーは8日間、トヨタの7人乗りのランドクルーザーを借りて約6万円。日本のレンタカーより安い感じでした。

ドバイ初日、市内周遊・散策・チェックインということなんですが、実は飛行機の中があまりにも寒くて風邪をひき、39度ぐらいの熱がでていました。写真中央は、ブルジュ・ハリファという世界で一番高い超高層ビルを横目に、ドバイモールという、東京ドームが57個入るモールに行きました。3階建てになっていて、歩いて店を見て回るなんて全くできない、巨大なモールでした。モールの中をバスのような乗り物に乗って移動するのですが、事前にどこのお店に行くか予約をしていないと乗れないシステムでした。私たちが行った頃は、ちょうどドラマダンの時期だったので、昼間は人が全然いません。お店は営業しています。旧市街、ホテルから歩ける範囲で

### 例会主題

#### UAE(ドバイ・アブダビ)と日本の比較

～大丈夫か?日本人! 目覚めよ! 日本人!～

須田 悦正 会員

UAEアラブ首長国連邦と日本の違いということで、観光旅行へ行ってただけなのですが、旅行中に感じたお話を織りまぜながらお話しします。久しぶりに家族旅行ができるということで、長期で



ROTARY CLUB OF AGEO

### 初日(3月13日) ドバイ市内を周遊・散策・チェックイン



### 3日目(3月15日) アブダビ周遊・夜ドバイ



金をいっぱい売ってるところがありました。金はすごく高いのですが、よくよく考えてみたら、無税のドバイで金をいっぱい買って、日本に持ち帰り換金すれば、消費税分儲かったなって思いました。知っている人は、そうしているらしいです。

5日目は、2日目に予約しないと入れなかったドバイ未来博物館に行きました。ただし、もし今後ここへ行こうと考えている人がいたら、行かなくていいと思います(笑)。次に砂漠に行きました。ラクダにも乗れます。砂漠でインドから来ている人に出会いました。話しを聞くと、移民してきた人は、はじめ工事のスタッフとして働き、最初は3食付きのキャンプに入れられるそうです。移民のスタートは年収8万円です。その代わり生きていけます。働いている間に最低で三カ国語、母国語、アラビア語、英語を覚えると、お店で雇ってもらえるようになります。このインド人は、七カ国語を喋れる

昔ながらの建物が残っている地域を散策しました。

2日目、ドバイ未来博物館に行きましたが、予約がないと入れないらしくて、入口の写真だけ撮って移動しました。次に訪ねたのはIMGワールドという、世界一大きい室内遊園地です。天井がものすごく高く、大きいところでした。屋の人が少なかったのので、夜のドバイはどんな人が出てきました。

3日目、UAEの首都アブダビにあるUAEの中で一番大きいモスクに行きました。ここへ行くときちょっと世界観が変わるかなと思います。白い服を着ているのが基本的にドバイ人です。ここもすごく広かったです。

4日目、世界一大きいプール、アクアベンチャーに行きました。ここも事前にスマホのアプリで申し込みをしないと入れません。スマホで予約できない人は切り捨てです。当日券はありません。夜はまたドバイ市街地に行きました。夜のドバイは本当に活気があり、日本の夜は活気がなくて日本は本当に大丈夫なの?って感じました。「ゴールドスク」という

そうです。ただし日本語が一番難しらしく覚える気はないと言っていました。さまざまな国のツアーガイドをするのですが、一番ガイドしやすい、好きな国は日本人だと行ってしまいました。七カ国語を話せる彼の年収は1200万だそうです。店で販売もできなくて、マクドナルドの店員で700万~800万の年収があるらしいです。ただし物価が2倍ぐらいなので、実際日本だと年収300万~400万円になります。

彼に、ドバイはなぜ治安がいいのか尋ねたら、年収8万で働く中で、三カ国語を覚えて雇ってもらえると、いきなり年収が700万になるんですね。さらに言語を覚えれば1200万にもなります。ちょっとした犯罪で、UAEから強制退去で自国に戻されると、今までの努力が水の泡になってしまうので、犯罪のような馬鹿なことほしくないと言っていました。年収8万の移民労働者たちは、言語を覚えたら、工事現場のボスに希望する職種を伝えると面接に行かせてもらえるそうです。移民の人は頑張っているなど思っています。そしてまた「日本は大丈夫なの?」って思

### 5日目(3月17日) ドバイ未来博物館・砂漠



ナンバー1桁だと6億円、2桁だと1~2億円もして、それが彼らのステータスなのだそうです。

そこで感じたことが、やはり「日本は大丈夫なの?」でした。向こうの人たちは20~21歳で、四カ国語を喋って、すぐ一生懸命仕事をするんですね。携帯でゲームをしている奴なんか一人もいません。一生懸命生きようという活気がある。国にも活気がありました。かと言って後進国かという、日本よりだんぜん裕福な暮らしをして、物価も日本より高いです。彼らはあんなに頑張っているのに、日本人は頑張らなくていいのかなってすごく思いました。

ただ逆に、ドバイモールのアクセサリー店で、ドバイ人の奥さんが、ちょっとそこにお買い物みたいな感覚で3000万円くらいを気軽に買っていて、お金の概念が変わったなって思いました。でも心の豊かさというのは、逆に移民で一生懸命勉強して働いているの方が、目が輝いていて、

### 6日目(3月18日) ブルジュ・ハリファ・ジュメイラビーチ・夜ドバイ



いました。

6日目はブルジュ・ハリファという世界一のビルに上ってきました。最上階に上って市街を見下ろしましたがそれだけです。また夜はドバイの街に行きました。歩くのもたいへんくらい、すごい数の人がいます。大宮の比ではありません。やっぱり経済が回っているなと思いました。

7日目、旧市街というところに行きました。ここでも働いている人たちは全部移民でした。ちなみに車は本体とは別にナンバーを買うのだそうで、車の

白い服を着ている裕福なドバイ人は、目が死んでいるようでした。仕事をしていない裕福なドバイ人は心が貧しくて、一生懸命働いている移民の方が心は豊かだと感じました。そして心が貧乏な人にならないように気をつけたい、もっと一生懸命働かなきゃいけないなというふうにも思いました。ご清聴いただき、ありがとうございました。



### スマイル 須田会員、卓話いただきありがとうございました。

小林会員 結婚祝いのお花が届きました。ありがとうございます。  
門崎会長/齋藤哲雄幹事/坂本副会長/大木崇寛副幹事/  
大塚信郎会員/尾花会員/大塚崇行会員/島村会員/深澤会員/  
久保田会員/藤村会員/須田会員/宇多村会員/長沼会員/  
齋藤修弘会員/関口良康会員/山崎会員/木田会員/原田会員

出席率	
会員数	33
出席免除	2
出席対象者	31
出席者数	20
64.52%	

